

高度無線通信研究委員会とは

高度無線通信研究委員会は、国内外の関係機関と連携を図りつつ、高度な無線通信システムに関する技術的検討を行うとともに、国際的標準化に寄与する目的で、平成 18 年 4 月 1 日に設立されました。従来一般団法人電波産業会では、IMT-2000 研究委員会を設置し、IMT-2000 の高度化とその後継システム(IMT-Advanced)に関する調査研究及びその国際標準化活動を行ってまいりましたが、高度無線通信研究委員会は、この分野における国内外の技術的取組動向の変化、とりわけ、IMT-Advanced 及びブロードバンドワイヤレスアクセスに関する動向を踏まえ、IMT-2000 研究委員会を全面的に改組したものです。

任務

国内外の関係機関と連携を図りつつ、高度な無線通信システムに関する技術的検討を行うとともに、その国際的な標準化活動に寄与することを任務とします。

活動内容

1 モバイルパートナーシップ部会

3GPP, 3GPP2 及び oneM2M への参画、運営並びに寄与等を通して、IMT 及び Machine-to-Machine の国際標準化を推進するとともに、これらの国内標準作成にも貢献します。

2 標準化部会

IMT-Advanced に関する技術的検討及び将来の移動通信サービスの検討を行うとともに、ITU への寄与等を通してその標準化を推進します。

3 ブロードバンドワイヤレスアクセス(BWA)部会

ブロードバンドワイヤレスアクセスに関する技術的検討を行うとともに、その標準化を推進します。

4 モバイルコマース部会

モバイルコマースに関する技術的検討を行うとともに、調査・標準化を推進します。

5 2020 and Beyond AdHoc

2020 and beyond (2020B)における移動通信システムの概念及び基本構成に関して検討を行うことを目的として活動をしています。検討結果は白書としてとりまとめる計画です。